

# 生産動態

## 本県の生産動態統計調査の概況

昭和28年8月度

### 織 維 部 門

(調査課商工調査係)

本表は生産動態統計調査規則に定められている繊維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸和紡糸以外の紡績工場、および抽出調査工場は含まれていない。

#### (1) 工場、労務者及び設備運転状況

部門別	業種別	工場数			在籍従業員			設備						
		全工場	操業	操業度	男	女	計	機種	単位	運転可能	運転不能	実動	稼働率	
	総計	356	337	95	485	1,663	2,148							
紡績	特紡糸、和紡糸							紡機計	錘	34,988	14,272			
		11	8	73	38	147	185	リソグ	〃	2,220	—			
									和紡機	〃	32,768	14,272		
織物	計	305	299	98	247	822	1,069	織機計	台	1,542	66	969	63	
	綿織物	34	31	91	83	301	384	広巾織機	〃	25	3	8	32	
								並巾織機	〃	723	24	411	57	
								小巾織機	〃	271	25	72	27	
								手機足踏機	〃	523	14	478	91	
製品	メリヤス製	製品	9	9	100	45	99	144	ミシン計	台	34	27	—	—
									編機	〃	222	126	82	37
									横編手袋	〃	88	5	52	59
									手袋以外	〃	61	85	2	3
									丸編靴生地	〃	48	18	23	48
										〃	25	18	5	20
	雑製	織維品	5	4	80	6	24	30	然糸機	錘	1,945	—	75	4
									製網機計	台	276	—	19	7
									手動製網機	〃	268	—	14	5
									動力製網機	〃	8	—	5	63
縫製品		22	13	59	78	546	624	電気裁断機	台	21	6	14	67	
								ミシン計	〃	809	233	335	41	
								動力ミシン	〃	560	203	317	57	
								足踏ミシン	〃	249	30	18	7	
その他	製綿及び衛生材料	4	4	100	71	25	96	梳廻綿機	台	15	—	7	47	
								廻切機	〃	34	—	20	59	

#### (2) 生産状況

部門別	品目別	単位	生産高			引渡高			月度末在庫高		
			当月度	前月	前年同月	当月度	前月	前年同月	当月度	前月	前年同月
				100対比	100対比		100対比	100対比		100対比	100対比
紡績	落特和計綿紡糸	封度	73,219	107	191	72,335	106	191	7,643	113	68
			50,200	103	211	48,800	99	216	2,112	297	101
			—	—	—	—	—	—	—	—	—
			23,019	117	160	23,535	124	154	5,531	91	61

(2) 生産状況(続)

部門別	品目別	単位	生産高			引渡高			月度末在庫高		
			当月度	前月100対	前年同月100対	当月度	前月100対	前年同月100対	当月度	前月100対	前年同月100対
織物	織物計	平方碼	241,099	91	90	251,067	105	95	137,521	88	85
	綿織物	"	112,326	96	101	112,231	99	102	93,737	100	112
	絹織物	"	10,742	51	83	15,150	146	96	5,975	34	67
	絹紡織物	"	14,612	149	62	13,417	270	59	7,566	101	72
	和紡織物	"	85,082	92	74	91,646	105	80	22,746	78	52
	スフ織物	"	12,003	92	—	12,440	105	31,100	1,826	81	—
	合成繊維織物	"	6,334	51	287	6,183	52	277	5,671	103	185
麻織物	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
製品	メリヤス生地	封度	2,183	162	137	1,419	71	75	2,754	138	141
	メリヤス製品計	打	10,312	103	190	10,554	105	223	5,600	96	139
	肌着	"	711	63	185	573	44	159	490	139	275
	外衣	"	—	—	—	—	—	—	59	100	10
	製手袋	"	7,656	114	221	8,936	131	261	1,673	57	160
	靴下	"	1,945	89	139	1,045	54	114	3,378	96	154
	雑繊維製品計	封度	4,939	59	140	12,402	143	205	6,615	91	58
	漁網	"	4,039	54	131	11,522	145	213	4,915	87	63
	漁具糸	"	900	100	50	880	117	138	1,700	101	49
	縫製品計	着	366	70	74	385	54	83	1,137	98	101
学校服	"	3,182	79	517	3,041	72	405	800	121	1,127	
作業服	"	19,558	190	167	19,828	166	209	5	2	0	
製乳児及子供服	"	397	28	154	476	30	180	506	86	246	
既成服	"	773	86	105	652	80	79	953	115	187	
品中衣	点	9,462	37	98	7,885	29	108	7,686	126	187	
品肌衣	"	5,442	109	—	5,604	108	—	1,182	88	122	
その他	製計	封度	121,336	132	189	119,871	133	218	15,610	122	99
	中入綿	"	17,980	161	212	16,423	194	214	9,964	121	689
	蒲団綿	"	103,356	128	186	103,448	127	219	5,646	124	39

註 縫製品中、学校服、作業服、制服、乳児及子供服、既成服において上衣または下衣だけのものは2点をもつて1着に換算した。

(3) 生産の分析

業種別	単位	1工場当り生産高		1労働者当り生産高		業種別	単位	1工場当り生産高		1労働者当り生産高	
		当月	前年同月	当月	前年同月			当月	前年同月	当月	前年同月
和紡績工場	封度	9,152	4,250	396	247	雑繊維製品工場	封度	1,235	706	165	104
綿織物工場	平方碼	6,960	6,419	562	497	服類	着	18,67	1,061	39	21
絹織物工場	"	95	127	37	43	縫製品工場	点	1,146	1,176	24	23
メリヤス製品工場	打	1,146	493	72	39	その他製綿工場	封度	30,334	21,351	1,264	1,181

昭和28年8月度分

## 雜 貨 部 門

玩具、革靴、陶磁器は5人以上の事業所、漆器、金属洋食器、赤煉瓦は全事業所

対 象 工 場 数

業 種	玩 具	革 靴	漆 器	金属洋食器	陶 磁 器	赤 煉 瓦
対 操 休	象 業 止	3 3 —	4 4 —	13 9 4	1 1 —	25 23 2

生 産 及 び 出 荷 状 況 (前月対比は前月を100とする)

業 種	区 分 製 品 名		単 位	生 産 数 量			出 荷 数 量					
				数 量	前 月 対 比	金 額 円	国 内			輸 出		
							数 量	前 月 対 比	金 額 円	数 量	前 月 対 比	金 額 円
玩 具	金 属 製 玩 具 プ ラ ス チ ッ ク 製 玩 具 セ ル ロ イ ド 製 玩 具	個 〃 〃	34,368 — —	80 — —	756,920 — —	5,952 — —	80 — —	417,600 — —	28,416 — —	80 — —	339,320 — —	
革 靴	男 子 総 革 製 靴 婦 人 総 革 製 靴 サ ン ダ ル	足 〃 〃	96 99 23	123 87 66	— — —	84 98 23	112 93 88	209,900 191,200 35,700	— — —	— — —	— — —	
漆 (木製)	容 器 類 食 卓 子 膳 盆 類 食 器	個 〃 〃	383 180 52	130 25 104	58,360 54,800 8,000	363 150 52	123 21 104	51,240 67,600 8,000	— — —	— — —	— — —	
金 洋 食 器	ス プ ー ツ フ ナ	打 〃 〃	x x x	— — —	x x x	x x x	— — —	x x x	x x x	— — —	x x x	
陶 磁 器	電 気 用 品 特 別 高 圧 子 器 高 圧 用 器 他	疋 〃 〃	27,868 713 1,240	118 52 130	9,353,114 1,066,340 889,000	27,868 1,240	118 52 130	9,353,114 1,066,340 889,000	— — —	— — —	— — —	
	厨 房 用 品 (その他) 衛 生 用 品 (その他)	〃 〃	169,890 17,200	106 61	— —	150,461 17,200	84 61	1,593,590 330,000	— —	— —	— —	
赤 煉 瓦		屯	x	—	—	x	—	x	—	—	—	

昭和28年8月分

## 機 械 鑄 物 部 門

製 品 名	生 産		出 荷		自 己 消 費	月 末 在 庫
	重 量 kg	金 額 (千 円)	重 量 kg	金 額 (千 円)	重 量 kg	重 量 kg
銑 鉄 鑄 物	123,614	7,359	109,678	6,602	12,903	25,142
01 産 業 機 械 器 具 用	89,629	5,221	79,161	4,675	11,520	10,897
02 織 維 機 械 器 具 用	—	—	—	—	—	—
03 鉄 道 及 車 輛 用	8,800	605	8,800	605	—	—
04 電 気 及 通 信 機 器 用	10,200	612	10,200	612	—	—
05 農 水 産 機 器 用	982	59	982	59	—	45
06 港 湾 及 船 舶 機 器 用	—	—	—	—	—	—
07 雑 機 械 器 具 用	4,200	273	4,200	273	—	—
08 日 用 品	9,803	589	6,335	378	1,363	14,200
09 鑄 型 及 鑄 型 定 盤	—	—	—	—	—	—
10 P	—	—	—	—	—	—
11 其 の 他	—	—	—	—	—	—

製 品 名	工場数		月間生産高		月間出荷高		月末在庫高		資材名	消費kg	月末在庫kg
	対象	操業	前月100対比	前月100対比	前月100対比	前月100対比	銑 鉄	鋼 屑			
銑 鉄 鑄 物	11	10	112	109	54	故 銑 鋼 屑	100,833	440	55,396	75,548	44,217
											250

索引 番号	調査項目 製品名 用途別	生 産					
		青 銅 鑄 物		黄 銅 鑄 物		其 の 他	
		重 量 kg	金 額 (千円)	重 量 kg	金 額 (千円)	重 量 kg	金 額 (千円)
	銅 合 金 鑄 物	13,553	5,035	3,751	1,165	74	22
01	産業機械器具用	1,137	449	650	195	74	22
02	電気及通信機器用	4,236	1,609	—	—	—	—
03	鉄道及車輛用	2,059	845	930	279	—	—
04	港湾及船舶機器用	—	—	—	—	—	—
05	軸受メタル	1,346	465	85	25	—	—
06	管継手	730	219	—	—	—	—
07	パルプコック	4,015	1,434	2,021	647	—	—
08	建築用品	—	—	—	—	—	—
09	日用	—	—	—	—	—	—
10	其他	30	14	65	19	—	—

製 品 名	工 場 数		月 間 生 産 高		
	対 象	操 業	重 量 kg	前 月 100対比	金 額 (千円)
銅 合 金 鑄 物	7	6	17,378	89	6,222

※ 本表の工場数は下記の定義に基いたものである。銑鉄鑄物については従業員10名以上、銅合金鑄物については従業員5名以上を有する工場が調査対象となっている。

## ニュース

## エカフエ第3回

### 地域統計家会議の議題案

昨秋の第2回地域統計家会議(バンコック)に次いで1954年3月の第1,2週に第3回が開催され、国民所得を中心として討議される。日程と場所は未定である。

国連統計局はこのために目下社会勘定の定義、概念および標準組織についての報告、その簡易勘定組織についての報告および国民所得推計方法についての報告を準備中である。また、このために各国に対して国民所得推計の資料、方法や概念上の問題とかの実際の作業についての報告、社会勘定の簡易方法の実施の可能性についての報告等を求めている。エカフエ事務局はこの各国の報告に基づいて実施概況書を準備する予定である。なお、この報告は各国から11月1日までに送ることになっている。

#### 議 題 案

#### 1 開 会

#### 2 議長と副議長の選出

#### 3 議題の採択

#### 4 国民所得統計、社会勘定、定義と概念についての基本作業——これらはエカフエ各国の諸要求事項を特に考慮する

a 社会勘定の組織と附表(国連事務総長の委嘱した国民所得専門委員会からの報告)

b 社会勘定の簡易方法(国連統計局の準備する)

#### 5 国民所得推計の方法

a 国民所得推計の方法(国連統計局の準備する)

d 各国の提出した報告

c 実施概況書(エカフエ事務局の準備する)

#### 6 会議報告書の採択

(1953.7—統計情報より)